

自主防災組織

大規模災害が起きたとき、大きな力を発揮するのは地域のつながりです。御浜町では住民が地域ごとに活動する「自主防災組織」づくりを進めています。現在町内では61の自主防災組織が結成されており、連携を深めるため「御浜町自主防災組織連絡会議」を設立しています。定期的な避難訓練、防災資材の備蓄、防災マップの作成など、地域の防災力向上に努めています。



熊野市消防署御浜分署



七里御浜G・G作戦(グリーン・グロウ作戦)、七里御浜クリーン作戦

世界遺産「熊野古道」の浜街道として美しい景観を誇る七里御浜。この景観を守っているのも地域の人々です。松喰い虫や台風の影響で減少し、防風林の機能が低下している七里御浜の松林を守り、育てる七里御浜G・G作戦(グリーン・グロウ作戦)。毎年定期的にクロマツ等の植樹をします。また、毎年7月には「七里御浜クリーン作戦」が行われ、海岸の美化に努めています。

紀南清掃センターRDF化施設
RDFとは、**R**euse (レフューズ・ごみ)**D**erived (ディライブド・由来する)**F**uel (フューエル・燃料)の略称で、家庭などから出た燃えるゴミを細かく砕き、石灰などを混入して作った燃料のことです。



ごみ減量化キャンペーン

きちんとごみを分別し、ごみの出し方に気を配ることで町のごみ処理経費を削減し、くらしの予算(教育、福祉、環境)を生み出そうというキャンペーン。「伝えよう未来へ、やさしい環境を」を合言葉に、住民と行政が一体となって取り組んでいます。



町政懇談会

広く住民の意見を聞く町政懇談会。現在の重要な課題である「合併」のテーマなども話し合われます。

住民自治懇談会

区長、自治会長の懇談会で、他市町地域のまちづくりへの取り組みの講演などを通して地域のことを考えます。

消防団

御浜町の消防団は4分団結成され、「自分たちのまちは自分たちで守る」の精神で熊野市消防署御浜分署と連携しながら消防・防災活動を展開しています。自主防災組織との連携強化や子ども達への消防活動の周知など、地域の安心、安全を守る役割を担っています。



御浜トーク

住民の集まりに町から職員が参加し、テーマに沿って意見交換を行うユニークな制度です。10人以上の集まりであれば、自治会、企業、NPO、仲間同士など、どんな団体でも利用できます。気になっていること、聞きたいことを町政の担当課と直接意見交換することで、住民の声を活かしたまちづくりを進めます。

みんなが主役 わたしたちのまちづくり

自分らのまちなんやで、

自分らで何とかせな

.....と思ったんです。

御浜町では「新しいまちづくりの指針」に基づいて、住民が主役のまちづくりを進めています。この指針は「まちづくり懇話会」での住民の議論を経て策定されました。

「住民が主役のまちづくり」には行政と住民との対話が欠かせません。「御浜トーク」や「町政懇談会」などの対話の場は、住民が自ら主体性を発揮してまちづくりに臨むきっかけとなっています。

行政と住民のコミュニケーションから、新しい御浜町がかたちづけられているのです。